

# 卒FIT電源における非化石証書とのダブルカウント防止について

2021年9月

# 目次

1. 本制度における卒FIT電源の取り扱いの現方向性

---

2. 卒FIT電源の申請状況について

---

3. 非化石証書とのダブルカウント防止方針

---

# 1. 本制度における卒FIT電源の取り扱いの現方向性

現在の運用として、「関連制度との重複排除確認」「受電地点特定番号」の記載を求めることで、本制度の信頼性を担保しております。

- 2019年11月以降、10kW未満の家庭用太陽光発電設備における固定価格買取制度(FIT)の買取期間が終了され、**“卒FIT電源”が発生**している。
- 卒FIT電源に係る非FIT(卒FIT含む)非化石証書は、**2019年11月発電分(系統逆潮分)より証書化の対象**とされている一方で、グリーン電力証書化の要望も頂いていた。
- その中で、下記の理由から**重複排除の仕組みづくりが必要**であり、申請書類より重複有無を確認している。
  - ✓ 卒FIT電源の登場による申請件数の増加が想定されること
  - ✓ (非化石価値取引市場を含め)複数の制度間での申請が想定されること

対応の方向性	概要
関連制度間での 重複排除のチェック	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 現状も各申請書において、J-クレジット制度との重複排除をチェックする項目は存在</li><li>■ 上記を非化石価値取引市場等との重複排除も確認できるよう、<b>記載内容を拡充する</b></li></ul>
受電地点特定番号 の記載	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 受電地点特定番号とは、<b>発電設備の場所に設定されている22桁の番号</b>のこと</li><li>■ 卒FIT電源においても、同様に本番号で管理されていることから、<b>申請書での記載を求めることで重複排除が可能</b>となる</li></ul>

# (参考)非化石証書との重複排除に向けた申請書類の対応事項1

申請書類名	様式1-2:グリーンエネルギーCO2削減等計画書	様式1-2別紙2①:グリーン電力要件チェックリスト
記載事項	「関連制度との重複排除確認」に関する項目	非化石価値取引市場の環境価値との重複排除

1.6 J-クレジット制度への申請又は登録の有無  
**1.7 非化石価値取引市場への申請又は登録の有無**

**1.7 非化石価値取引市場への申請又は登録の有無**

申請中(未登録)  登録  申請・登録なし

注 1)「申請中(未登録)」又は「登録」のどちらかを選択した場合はどのようにして重複を排除するのかを記載すること。

注 2)「申請中(未登録)」又は「登録」のどちらかを選択した場合、モニタリング方法の欄には、具体的な燃料種と数値、デフォルト値を使用するか否か(デフォルト値を選択する場合は、都市ガス供給エリアか否かの確認方法)を記載。また、デフォルト値以外を使用する場合には、その根拠資料についても記載すること。

注 3)「グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量配分計画」1. 参照。

注 4)「環境価値が算出された電気価値・熱価値の帰属先に関する情報」別紙3「グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量配分計画」2. 参照。

イメージ図

項目	基準の概要	適合説明	関係法令表での該当番号・備考
2-3-4 環境価値の帰属	認証されたグリーン電力の価値がグリーン電力価値の購入者たる顧客に帰属することを示さなければならない。		(同上) J-クレジット制度、非化石価値取引市場等の環境価値の譲渡に係る制度との重複がないこと。

# (参考)非化石証書との重複排除に向けた申請書類の対応事項2

申請書類名	様式2-1: 検証結果報告書 様式2-2: 検証結果報告書	様式1-2別紙1: 事業リスト 様式3-2別紙1: 事業リスト
記載事項	非化石価値取引市場の環境価値との重複排除	受電地点特定番号(22桁)

3.実施した検証手順の概要  
計画に掲げられた全てのグリーンエネルギーCO2削減事業が、J-クレジット制度及び非化石価値取引市場に登録されていないこと

検証結果概要書

(検証機関名称)

1. グリーンエネルギーCO2削減計画の概要

グリーンエネルギーCO2削減計画名	
グリーンエネルギーCO2削減計画申請者名	
事業実施場所	
事業の概要	
グリーンエネルギーCO2削減相対量の計画	
事業期間	
方法論	

個別に燃費、燃費の値を計

設備又は熱設備が日本国内に設置され、系統に供給又は熱供給事業者にされていること、あるいは自家消費又は所内のグリーン熱供給地点で供されていることが分かる書類 (契約書、図面等)

グリーン電力又はグリーン熱の要件を満たすことを示す誓約書及びチェックリスト及びその他の根拠となる書類

グリーンエネルギー運営・管理計画

グリーン熱の種類方法論の既設の熱設備を更新し、デフォルト値を使用した場合

個別に既設の設備で使用されていた燃料種を証明する書類 (燃料種は燃料の伝票、燃料の特定可能なカタログ等)、および個別に既設の熱設備の設備効率の値を証明する書類 (鉛板の写真、設備効率等が特定できるカタログ等)

計画に掲げられた全てのグリーンエネルギーCO2削減事業が、J-クレジット制度及び非化石価値取引市場に登録されていないこと

イメージ図

1. 事業所に関する情報

- 1.1 発電所名称
- 1.2 発電所所在地
- 1.3 型式
- 1.4 設備容量
- 1.5 運転開始(予定)年月日
- 1.6 系統/自家消費
- 1.7 受電地点特定番号(22桁)

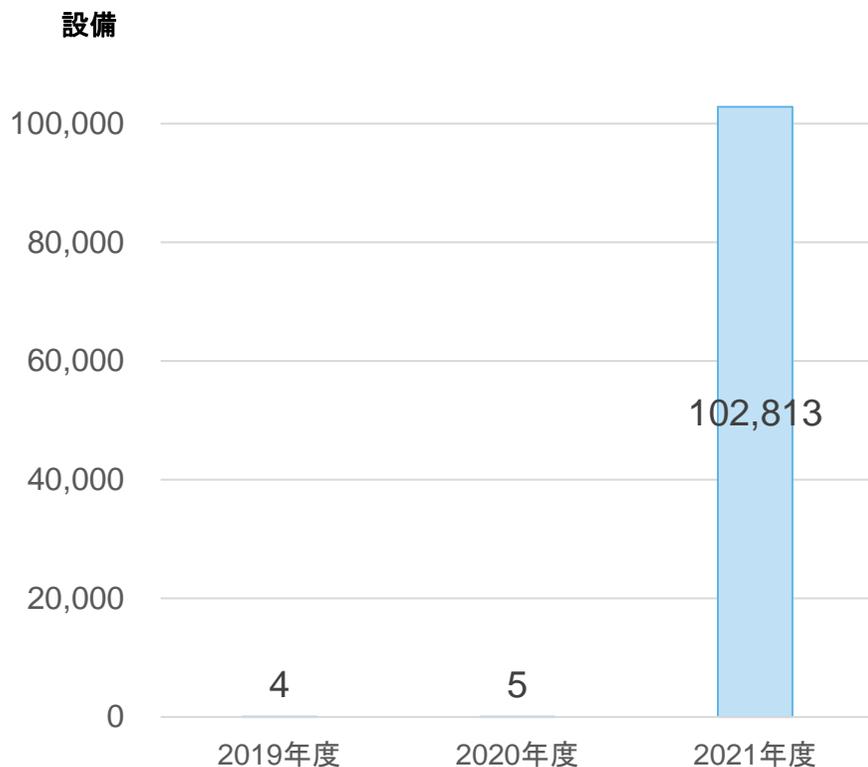
1.事業所に関する情報						
1.1 発電 所名 称	1.2 発電所 所在地	1.3 型 式	1.4 設備 容量	1.5 運転開始 (予定) 年月日	1.6 系統/自 家消費	1.7 受電地点 特定番号 (22桁)

## 2. 卒FIT電源の申請状況について

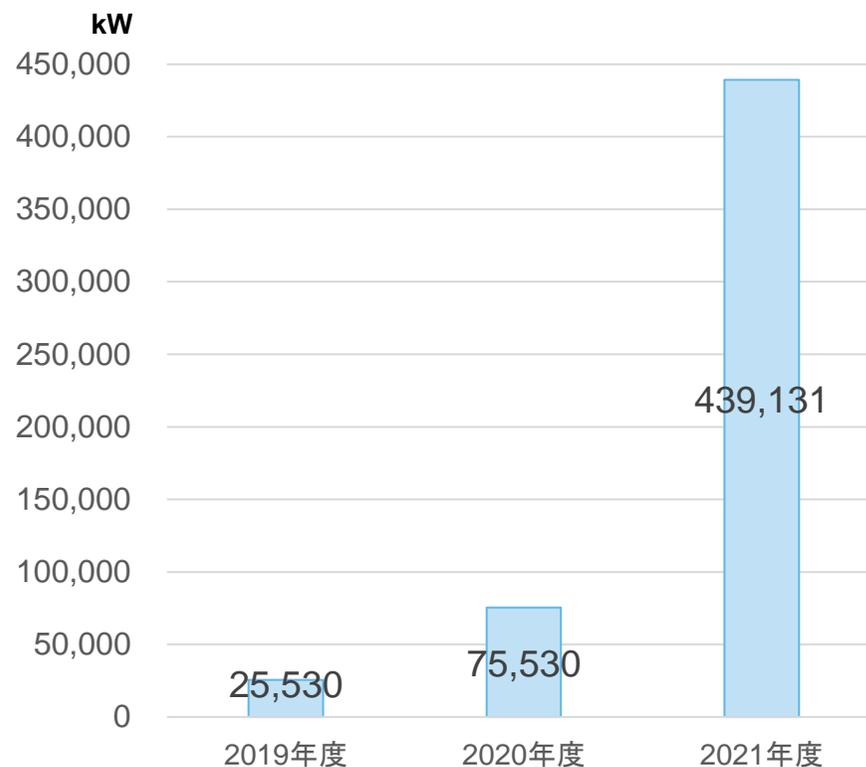
非化石証書と重複し得る卒FIT電源(系統潮流分)について、2021年度におけるCO2削減計画認定では約10万設備の申請を受け付けており、従来以上に本制度における信頼性の担保が必要となります。

- 需要家およびグリーン電力証書購入事業者の要望により、**卒FIT電源(系統潮流分)の本制度における認定申請が急増**。今後も認定申請の増加が見込まれる。

卒FIT/非FIT電源(系統潮流分)のCO2削減計画申請済  
設備数(累積)



卒FIT/非FIT電源(系統潮流分)のCO2削減計画申請済  
設備出力(kW)数(累積)



### 3. 非化石証書とのダブルカウント防止方針

グリーン電力証書の設備認定又は電力量認証時に、「受電地点特定番号」に基づき非FIT非化石証書の認定者へ重複有無を確認いただくことで、卒FIT電源(系統潮流分)の本制度における信頼性を担保いたします。

- 2019年度および2020年度の本制度におけるCO2削減計画認定／相当量認証において、非化石証書とのダブルカウントが発生していないことを確認。
- グリーン電力証書および非化石証書の認定フローを鑑み、認定主体間で協議の上、重複排除の対応を実施いただくものとする。

